

ペットボトルを使ってオリジナルのランプシェードをつくりみんなで光らせてみよう

# ランプシェードをつくらう

## 作品づくりのオススメポイント

- 軽量の紙ねんどを使い、低学年でも手軽で簡単にかわいいランプシェードが出来ます。
- 絵の具を塗ったり、練り込んで色をつける事ができます。
- 完成した作品をみんなで並べて光らせて鑑賞すると、とてもきれいな集合作品になります。

## 用意するもの



- ずこうねんどつくびた(L)
- はさみ
- ペットボトル
- LED ダイアライト
- ねんど板
- クリップ
- ヘラ
- おはじき(ビーズ)



1 500mlのペットボトルの底面を切ります。

**POINT** 切りにくい場合はカッターナイフで切り目を入れてからはさみで切ります。



2 薄くしたねんどをペットボトルにはりつけます。

**POINT** ねんどとペットボトルの間に隙間ができないようにします。



3 伸ばしたクリップやヘラで穴をあけます。

**POINT** クリップで穴を開ける場合、2~3回なぞってねんどを切り離しましょう。



4 底面にねんどをつけて伸ばします。

**POINT** 底面を広げる事でぐらつきがなくなり安定感が出ます。



5 おはじきやビーズをつけて仕上げます。

**POINT** ビーズなどを埋め込む場合、ねんどに半分以上うめると取れにくくします。



6 乾燥後、ライトを入れて光らせれば完成です。

**POINT** 視聴覚室やカーテンのある部屋など暗くできる場所で鑑賞してみましょう。



※絵の具を練り込んだり、着色したりする事もできます。